

## 平成24年第13回教育委員会会議録

日時：平成24年9月28日（金）

午後2時開会

場所：教育委員会室

### 出席委員

委員長	中 湖 喬
職務代理者	石 井 雅 子
委員	坪 井 守
委員	松 本 昭 彦
教育長	中 野 和 代

### 出席者

教育次長	中 村 光 一
学校教育・人権教育担当理事	岡 野 俊
教育総務担当参事（兼）	
教育総務課長（兼）香良洲事務所長	市 川 昭 子
保健・給食担当参事	
（兼）中央学校給食センター所長	永 井 嘉 久
生涯学習・津城跡整備活用推進	
担当参事（兼）生涯学習課長	市 川 雅 章
津図書館担当参事（兼）津図書館長	
（兼）津図書館図書事務長	新 堂 雅 行
学校教育課長	長 井 一 哉
学校教育課保健・給食担当副参事	丸 山 美由紀
教育研究支援課長（兼）教育研究所長	荻 原 くるみ
人権教育課長	伊 藤 浩 司
生涯学習課青少年担当副参事	
（兼）青少年センター所長	槌 谷 英 史
生涯学習課公民館事業担当副参事	
（兼）津中央公民館長	藪 内 茂
久居事務所長	高 尾 明
安濃事務所長（兼）河芸事務所長・	
芸濃事務所長・美里事務所長	竹 村 健
白山事務所長（兼）一志事務所長・	
美杉事務所長	滝 加寿代

議案第29号 平成24年度津市教育功労者表彰について

中湖委員長 それでは、本日の議案等、概要説明をお願いします。

教育長 本日の議案等につきまして、概要を説明します。議案第29号 平成24年度津市教育功労者表彰について、1件のご審議をお願いします。候補が出そろいましたので、その中身を説明させていただきますので、お決めいただければと思います。

中湖委員長 それでは、本日の議案は、議案第29号の議案1件です。議案第29号につきましては、津市教育委員会会議規則第16条第1項第4号の規定に該当するため非公開としたいと思いますが、いかがでしょうか。

各委員 異議なし。

中湖委員長 それでは、議案第29号につきましては、非公開と決定します。

議案第29号 平成24年度津市教育功労者表彰について

議案第29号 非公開で開催

議案第29号 原案可決

中湖委員長 それでは、議案第29号 平成24年度津市教育功労者表彰について、事務局より説明をお願いします。

教育総務担当参事

教育総務担当参事 議案第29号 平成24年度津市教育功労者表彰について、説明させていただきます。功労者表彰は、津市教育委員会表彰規則第2条第1号に規定する本市の教育について、その振興、研究、改善又は整備のために尽力し、その功績が顕著であると認められる者で、毎年11月に実施しております。平成24年度 津市教育功労者（案）につきましては、それぞれ担当課の方から説明させていただきます。

学校教育課長 まず、一人目の谷川成美さんのことから説明させていただきます。津市立の公立の小学校を平成24年3月に退職された方です。温厚誠実な人柄で真摯に教育活動に取り組み、子どもたち保護者、地域の方、それから同僚からも信頼され、頼られる存在であったと聞いております。長年にわたりまして花の栽培を通して、情操教育に務められまして、地域にもその花を配ったりということで、学校への信頼を高めるなど、学校教育に多大な貢献をされました。この谷川成美さんですが、最後に退職されたのは、家城小学校です。その前には、嬉野の豊地小学校、それからその前には津市立の栗葉小学校という、退職前の勤務校なんです、いずれの学校でも花の栽培に熱心に取り組みまして、その手段としてフラワー・ブラボー・コンクールという花壇コンクールに毎年参加されました。それで、最後に勤務されました、家城小学校では、毎年のように賞を受賞され、平成18年には農林水産大臣賞、これが一番大きなものかと思いますが、それ以後も退職されるまで、数々の賞を受賞されています。当然、子どもたちが花の栽培を行うということで、子どもたちの情操教育に多大な貢献がなされていたのですが、そのような子どもたちの活動、栽培委員会という委員会活動から花の苗などを地域の方々にも配って、また一志病院という地域の病院がありますが、そういうところへも配りまして、地域の快適な環境づくりにも役立てたということで、こういった地域の方々とのつながりが、学校の信頼をより一層高めていったという方でありまして、教育功労者表彰に値する方であると考えております。

続きまして、2件目のパワーズという団体ですが、平成10年に創立されて、津市立辰水小学校区にある地域のボランティアの団体です。代表者が杉平さんという方で、辰水小学校区の特に家所という字に住んでいる方が、自主的に集まって活動をしている団体です。当初は、地域のソフトボールのチームという事で、人が集まって、そして地域おこしをしようという団体として活動

をずっとして今に至っているということで、具体的な活動の中身に、辰水小学校のふれあい運動会に実行委員として企画に参加するとともに、運動会を盛り上げて、準備係や招集係など運営面で大きな役割を果たされております。係分担はもちろんの事、昼休みにかき氷をして配ったり、着ぐるみを着て子どもたちを盛り上げたり、そのような活動をしています。8月には地元の子麦まつりで、いろいろ他の団体とも連携して、特に工作教室を運営して、子どもたちはそこで作った作品を夏休みの宿題にしたりとかしているところです。他にも、流しそうめんなどをして楽しませているということです。この他、地域おこしということですので、この団体はふれあい経ヶ峰ハイキングや、ふれあい球技大会やもちつき大会というようなことを行いまして、子どもたちを活気づけるというような活動を長年にわたってやってきているという団体です。こうしたパワーズの活動は子どもたちや学校の教育活動に活気を与えておりまして、地域おこしにとどまらず、学校教育を側面から支えて大きな貢献をしていると考えておりますので、この団体も、是非教育功労者ということで、推薦したいと思えます。

中湖委員長 ありがとうございます。それでは次に、人権教育課お願いします。

人権教育課長

人権教育課長 3番目に福田信男さんを推薦したいと思えます。現在市の臨時職員として津市白山市民会館生活相談員をしております。その経歴にもありますように、三重県の同和教育研究協議会事務局長をされていたり、あるいは、三重県の福祉部同和課主幹をされていたり、また、平成8年から現在までは白山町にあります反差別連帯会議の事務局長でありまして、平成16年の3月に大三小学校の校長を最後に退職されています。その後も、さまざまな組織の人権に関わる様々な役職をずっとされてきているという方で、人権教育に関わって、大きな功績のある方です。長年にわたって学校現場でも、多くの人権同和教育の授業実践に熱意をもって取り組まれてきましたし、その過程で本当に優れた実践をする教員を育てて参りました。それから、社会教育の部分におきましても、県内の各地で研修会や講演会の講師として出向いてみえて、白山町の中におきましても、いくつかの人権ネットワークの中で活躍をされ、無くてはならない存在になっている方です。昨年3月にご自身の実践をまとめられた冊子も発表していただきまして、長年にわたる人権教育に係る取組について、本当に教育功労者に値する人物であると考えますので、お願いしたいと思えます。

中湖委員長 ありがとうございます。それでは次に生涯学習課お願いします。

生涯学習課青少年担当副参事

生涯学習課青少年担当副参事 沼江れいこさんは、平成16年度まで、西郊地区青少年育成指導委員会、平成17年度から平成23年度まで西郊地区青少年育成指導委員会の会長をしていただいていた、その間、津市青少年育成市民会の常任委員ということで津市全体にわたる育成組織づくり、啓発活動にも積極的に取り組んでいただいています。平成18年度から平成23年度につきましては、津市青少年育成市民会議事務局次長ということでしていただいております。西郊中学校の学校評議は、今年度もしていただいているということです。西郊中学校で、今年で10回目になるそうですが、西郊ふれあいフェスティバルに参加しまして、もちつき大会や非行防止の啓発活動を行い、親子のふれあいを深める活動を積極的に行われました。平成17年度からは、西郊地区青少年育成指導委員会会長を務められ、地域のリーダー的存在として活動されたほか、津市青少年育成市民会議においても、常任委員として事務局次長を務められ、津市の青少年の育成組織づくり、啓発活動、実践活動の推進を行うなど、その活動は顕著であるということから、教育功労者として推薦したいと思っております。

中湖委員長 ありがとうございます。説明は以上ですが、この4名の方について御質問等ございませんか。

坪井委員 第2の選考基準のところ、個人の表彰は、年齢60歳以上、その職種8年以上とか、団体の場合は10年以上というのがあるのですが、60歳以上というそれなりの功労があるという年齢の事に鑑みられて、この基準60歳以上と書かれた理由というか、背景というのはあるのでしょうか。

教育総務担当参事 60歳というのは、第一線を退かれるということもありまして、それまでの活動に対する功績について表彰するという事で思っています。

石井委員 パワーズの代表の杉浦さんの年齢はお幾つでしょうか。

学校教育課長 杉浦さんの年齢につきましては、はっきりとは記憶してないんですが、63、4歳だったと思われまして。ちょっと正確ではございませんので、また確認をさせていただきます。

石井委員 谷川先生は、教諭時代の活動が認められて今ここで表彰されるということなのですが、やめられてからの活動ではなくて、教諭時代の活動で60歳になられた今、表彰されるというのは、それに関しては大丈夫なんでしょうか。

教育長 例年大体これに値するのは、昨年までは校長会の会長を務められた方が、役職を終わられる時に表彰させて頂いていたんですが、それは、業務として粛々とやっていけば過ぎて行く事で、それを教育功勞として表彰してくのはどうかなというので、昨年検討させて頂いて、一応そういう場合については、来年度、今年24年度からは、校長会長だからということだけでの表彰は無くしていこうということで、昨年整理させて頂いて、じゃあ、せっかく学校教育現場で、活躍していただいた方で、学校教育に非常に、津市の教育に貢献して頂いた方で、表彰に値する方をここに挙げていこうとすると、どういう視点でやろうかなあというので、今年初めての事ですので、しっかり議論していただければありがたいなと思うんですが、管理職より教諭とか、養護教諭とか、栄養教諭とか、また調理員さんとか、いろんな職種の方が学校現場にはおみえになりますので、その方々の中で、津市の教育の特色的なところで活躍をしていただいた方を、表彰できないかなあということで、検討させて頂いて、今回この谷川さんが、フラワー・ブラボー・コンテストでは本当にずっといろんなところで指導していただいている方なので、貢献を称える意味で推薦させて頂いています。

坪井委員 教育長がおっしゃられた、これまでは退職を控えた校長が対象だったということについて、解釈としては、幅を広げたというふうに私は、とらえています。管理職を経験されてきた功績があったと思いますので、これからは管理職に限らず一般教諭とか学校の関係者に特に際立った活躍をされた方という方向に変えられるということによろしいですか。

教育長 そうです。いわゆる役職だけで表彰しないで、広く中身を検討してということで、校長先生の中にそういう対象の方が出る事もあると思います。

中湖委員長 この、4人の方については立派な業績を踏まえた方たちですので異存は無いと思います。原案どおり承認ということによろしいでしょうか。

各委員 異議なし。

中湖委員長 ご異議なきようですので、議案第29号 平成24年度津市教育

功勞者表彰について、原案どおり承認します。